



NO.

いちよう

発行所

待乳山 本龍院

〒111 東京都台東区浅草7-4-1

-0032 TEL. 03(3874)2030

FAX. 03(3874)5280

開経偈

住職 平田真純

私たちのお寺では、お経を読む前に「開経偈」をお唱えします。

開経偈

無上甚深微妙法 むじょうじんじんみみょうほう
百千萬劫難遭遇 ひやくせんまんこうなんそうぐう

我今見聞得受持 がこんけんもんたくじゆじ
願解如来真实義 がんげによらいしんじつぎ

―無上甚深微妙の法は、百千万劫にも遭い遇うこと難し、我れ今見聞し受持することを得たり、願わくは如来の真实義を解せん―

意識すると、

「この上なく深遠で優れた仏法に出会うことは、とても幸運なことである。私は今、幸いにも經典に出会い、信仰する機会を得た。仏の真実の教えを体得することを願う。」

お経を通じ、仏法に出会ったことを歓喜し、教えを実践することを誓う文句です。当山の御信徒の皆様

は、聖天さまとのご縁とそのお導きや奇跡に感謝する言葉として唱えていただいてもよいでしょう。

人生の中で聖天様に出会ったことは幸運なことであり、その功德を受けて信仰の機会を得たのなら、その御利益の持つ意味を理解することは重要であります。

聖天さまは、生身のお釈迦様のように直接言葉で語ってくださるわけではありません。ですから私たちは、心を研ぎ澄まして参拝して、お導きを頂戴します。

もしも心願が成就するようなことがあったなら、有頂天にならず、そもそもこのような願いのものは何なのか、なぜ成就したのか等々、その因縁を理解することも大切でしょう。それが「願解如来真实義」の真意です。諸願を成就させながらお導きになる聖天様の御本誓に通ずる言葉です。

逆にもしも思いが通じなくても、落ち込まず、そもそもこのような願いのものは何なのか、なぜ思い通りでなかったのか等々、その因縁を理解することも大切でしょう。それが「願解如来真实義」の真意です。諸願を通して、よりよき道にお導き下さる聖天様の御本誓に通ずる言葉です。

待乳山便り

株式会社新進 法要報告

七月二十九日、今年も「しんしんの福神漬け」で有名な株式会社新進の事業繁栄を祈願する大般若法要が執り行われました。御宝前に福神漬けをお供えし、青い半纏を着て会社の益々の発展をご祈念いたしました。



九月御縁日大法要 行事紹介

開山会大法要
九月二十日(金) 午前十一時

講金 三、〇〇〇円

推古天皇三年の九月二十日、金龍が天より舞い降りて一夜にしてお山が出現したと当山の縁起にはございませぬ。

毎年九月二十日の開山会では、住職による献茶の儀を行ったあと、たくさんのお供物をお供えして、僧侶の声明で包まれる本堂で密教の作法にて聖天様を供養する百味法要を行います。



1400年記念に作られた成就橋

今年が開山千四百二十五年であります、残念ながら新型コロナウイルス対策のため法要は当山僧侶のみで執行、毎年おこなっているお抹茶接待は中止とさせていただきます。

ご信徒様におかれましては、ご自宅での勤めをお願い致します。

お抹茶の接待は中止となりますが、お申し込みの方には開山会の御札と、開山千四百二十五年を記念いたしまして、令和二年度開山会限定のマグカップを授与いたします。

法要の様子につきましては、先月同様インターネットでのライブ配信をいたしますので、お時間のある方はぜひオンラインにて法要にご参加ください。



ライブ中継リンク

朝まわり会再開のお知らせ

感染対策のため中止しておりました朝まわり会の堂内での参加を条件付きで九月より再開いたします。ソーシャルディスタンスを保つため、一回のお勤めに対して最大一〇名までといたしますので、ご参加は事前予約制といたします。

参加予約は専用電話番号にて一人一日の先着順といたしまして、定員になり次第締め切りいたします。なお、ご本人の分のみ受付いたします。平日に参加が可能な方はなるべく平日の予約をお願いいたします。

一五五〇六〇受付 予約電話番号

080-7419-1297

ライブ配信も引き続き行いますので、予約日以外やご来院が難しい方はぜひオンラインでご参加ください。アドレスが不明な方はメールにてお問い合わせください。

また、本堂内でご参加の際は左記注意事項を必ずご確認の上ご参加ください。

- ① ご参加は一人一ヶ月に一回のみとなり、表彰のカウンタ対象外です。
- ② 飛沫感染防止の為、マスク着用の上微音または黙読にてご参加ください。(僧侶のみ声を出しません)
- ③ 数珠、経本の貸し出しはいたしません。
- ④ 入堂の際は入り口の消毒液をご使用ください。
- ⑤ 少しでも体調が悪い方は当日でも構いませんので参加を辞退してください。当日欠席の場合ご連絡は不要です。
- ⑥ 真言一〇〇回、和讃のお唱えはございませぬ。

写経の会再開のお知らせ

三月より中止しておりました写経の会は九月より規模を縮小して再開いたします。密集・密接を回避するため、午前部ののみ最大二〇名といたします。

朝まわり会同様ご本人のみの事前予約制となり、定員になり次第締め切りいたします。当日申し込みはできませんのでご注意ください。

一五五〇六〇受付 予約電話番号

080-7419-1297

写経ご参加の際は左記注意事項を必ずご確認ください。

- ① 公平を期すため出席のカウントはいたしません。
- ② 飛沫感染防止の為、マスク着用の上、建物内での不用意な発声はお控えください。
- ③ 貸し出しの筆はございません。(購入はできません)
- ④ 入堂の際は入り口の消毒液をご使用ください。
- ⑤ 少しでも体調が悪い方は当日でも構いませんので参加を辞退してください。また
- ⑥ お勤めは微音もしくは黙読していただき、僧侶のみマスク着用の上、声を出します。

感染対策について

当院では七月より段階的に参拝を再開しております。その上でウイルス感染を予防するため、参詣の方へご協力いただく点がございます。

本堂内参拝についての注意事項

- ・マスクの着用、消毒液の使用をお願いします。
- ・お勤めは専用スペースにて、原則一〇分以内です。
- ・ご縁日法要、合同大般若法要、朝まいり会などの時間は本堂内には入れません。
- ・職員に御用の方は飛沫感染防止のビニール越しにお声掛けください。
- ・塗香器はお出ししておりません。また、経本・数珠などの貸し出しも行っておりません。
- ・御朱印は書き置きのみお授けしております。

寺務所に用の方への注意事項

- ・マスクの着用、消毒液の使用をお願いします。
- ・寺務所内密集を防ぐため、ご祈祷の申込書・心願書は寺務所の入り口のテーブルもしくは額堂で記入の上受付までお持ちください。

※左記の対策につきましては、今後の感染状況によりその都度変更いたします。遠方の方はご来院の前にホームページをご確認いただくか、お電話での確認をおすすめ致します。

また、再開予定の朝まいり会、写経、その他行事につきましても状況次第では中止、もしくは変更がございしますので、予めご了承ください。

災害に備える

本来ですと、七月二十四日東京オリンピック開催予定でした。

しかし皆様ご存じの通りコロナウイルスによる影響で残念ながら一年延期となりました。

コロナウイルスは突発的災害といわれておりますが、最近では日本各地で河川氾濫等の自然災害の残念なニュースも非常に多く聞かれます。

皆さんも災害時の防災カバンなどの備えはしているかと思われませんが、自然災害などはやはり偶発的に発生することもあり、防げないのならばのようにして備えるべきかという観点から、災害を防ぐ「防災」という言葉から、災害に備える「備災」という言葉に考え方が移ってきています。

ですが物だけ備えていても当人の災害に対しての意識が足りないと意味がありません。仏教でも「身口意」を一致させることは非常に大切なことであると考えられているように、災害が起きて慌てふためいてしまつてはせっかくの備えが意味をなしません。心がぶれぬよう、一本柱になるものを持つておく必要があります。日々のお勤めにしてもそうです。目の前にいる仏様と相對し、一心にひたすら打ち込むことが非常に大切になってきます。

今大変に苦しい状況の中にある人もいらっしゃるかと思えます。そんな時だからこそ気持ちを落ち着かせ、心を一つにしお参りしてみるのもいいかもしれません。

ご協力ありがとうございました

このたびの九州を中心とする豪雨において、甚大な被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

当山では先月よりこの豪雨災害に対して義援金をご参拝の皆様より募ってまいりました。

8月3日、皆様よりお預かりした義援金27,264円を日本赤十字へ寄付させていただきました。

皆様の温かいご支援とご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

九月行事予定

九月の行事につきましては、新型コロナウイルス対策のため原則中止または縮小の予定ですが、状況により変更する可能性があります。追ってホームページ上で告知をいたします。
また、八月八日より本堂開堂時間 寺務所受付時間を十六時までと短縮しております。
ご方も状況により変更になる可能性がありますので、来院前にホームページをご覧ください
か、お電話でも問い合わせください。

開山会大法要

九月二十日(日) 午前十一時 講金 三、〇〇〇円也
当山の開山日を祝う法要を行います。なお本年度のお抹茶の接待はございません。

朝まいり会

九月一日〜七日 午前八時から八時半 会費 五〇〇円也
詳細は2面またはホームページをご覧ください。

日曜勤行

中止となります。

写経の会

九月十三日(日) 午前十時 会費 五〇〇円也
詳細は2面またはホームページをご覧ください。

坐禅の会

中止となります。

合同大般若法要

九月二十五日(金) 午前十一時 法要料 五、〇〇〇円也
法要は執行いたしますが、ご信徒様におかれましてはご自宅での勤めをお願い致します。

祈祷のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。

当山ではこの浴油祈祷を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈祷期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈祷料

別座祈祷 壱万円(一週間)
浴油祈祷 三千五百円(一週間)
華水供 五百円(一日)

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。
百味供養 法要料 八万円
沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすること、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壱万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

十月の行事 御縁日大法要

十月十八日(日) 午前十一時 講金 三、〇〇〇円也

皆様からのご質問、お知らせになりたいことを受け付けております。ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。